

2025 年 11 月 11 日
住友生命保険相互会社

～グローバルウェルビーイングの実現に向けて～ 海外子会社 シメトラ・シングライフとの 「共通のビジョンと戦略的な協力に向けた共同声明」について

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、10 月 15 日から 16 日にかけて米国ワシントン州ベルビューにて海外子会社 2 社とのトップ会合「3 Sサミット」を開催しました。

そして、シメトラおよびシングライフと共に「共通のビジョンと戦略的な協力に向けた共同声明（以下、「本共同声明」）」に合意しましたのでその内容についてお知らせします。

1. 共同声明について

住友生命、およびシメトラとシングライフは、住友生命の掲げる「ウェルビーイングへの貢献」と、海外子会社 2 社の掲げる「経済的自由への貢献」という共通のビジョンの実現に向け、グループの総合力を活用し、各社の取組みとグループ全体の協力を通じて、グローバルウェルビーイングに貢献することを本共同声明としてとりまとめました。詳細は別紙をご参照ください。

共同声明は、今回の 3 Sサミットで、議論した次の内容を踏まえたものとなります。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">①グループビジョン②各国の環境認識を踏まえた次期中期経営計画期間における優先取組み事項③グループとして成長するために協力できる領域 |
|---|

住友生命は、シメトラおよびシングライフと協力し、本共同声明に基づき、各社の強みと経験を活かしながら、グループの企業価値向上と持続可能な成長の実現を目指します。

2. 3 Sサミットについて

3 Sサミットは、「Sumitomo Life（住友生命）」「Symetra（シメトラ）」「Singlife（シングライフ）」と、各社の社名が「S」で始まることから命名したもので、各社のトップ、経営陣が集う会合です。シングライフ完全子会社化後の 2024 年度から開催しています。

【3 Sサミットにて共同声明を掲げる 3 社トップ】



（左から Pearlyn Phau CEO（シングライフ）、高田社長（住友生命）、Margaret Meister CEO（シメトラ））

以上

共通のビジョンと戦略的な協力に向けた共同声明

私たちは、2026 年からの中期経営計画の策定に向けた戦略の一環として、3 S サミットにおける議論を踏まえ、次の事項を確認・合意します。

住友生命、シメトラ、シングライフの代表は、「ウェルビーイングへの貢献」と「経済的自由への貢献」という共通のビジョンの実現に向けて、お客さま本位の視点をビジネスの根幹に据え、お客さまの生活の質の向上に取り組むという共通のコミットメントを改めて確認しました。私たちは、グローバルな生命保険会社グループとして、共通の課題に取り組み、新たな成長の機会を切り開くために、グループの総合力を活用し、各社の取組みとグループ全体の協力を通じて、グローバルウェルビーイングに貢献することを目指していきます。

1. 共通のビジョンの確認・強化

私たちは、「ウェルビーイングへの貢献」および「経済的自由への貢献」の実現に向けた共通のビジョンを掲げるグループとして、すべてのお客さま、コミュニティが自信を持って安心して豊かに生きられるよう支援していきます。

2. 共通のビジョンに向けた具体的取組み事項

ビジョンの実現に向けて、各社の強みと経験を活かしながら、協働し、グループの企業価値向上と持続可能な成長の実現を目指します。

次に示す5つの領域は、現在検討されている具体的な取組みであり、今後の協働の礎となるものです。

- a. お客さま体験価値の向上を目的とした AI の活用
- b. 年金商品に関する専門知識の共有
- c. ディストリビューション（販売チャネル）に関する協働研究
- d. グループとしての資産運用力強化
- e. 各社の規制環境についての知識共有

3. シナジー創出に向けた Driving Agility の取組み

私たちは上記で確認したビジョンの実現に向けて、シナジーを創出し競争力を高めるために、「Driving Agility」を推進します。これは、変化に迅速かつ柔軟に対応し、状況に応じて最適な意思決定・行動を可能にするマインドセットであり、取組みです。「Driving Agility」は、部門や企業を越えた各社のコラボレーションを強化し、変化に的確に対応し、目的を持って行動する力を私たちに与えてくれます。

4. クロージング・ステートメント

この共同声明は、住友生命グループの2026年度からスタートする次期中期経営計画のブローグとなるものであり、私たちの相互の信頼、持続可能な成長へのコミットメント、そして国境を越えた協働の力が、グローバルウェルビーイングに貢献をもたらすという信念を反映しています。